

戦前編

戦前編グラビア

第1章 プロローグ

第1節 築城と城下町広島―江戸時代の広島―

「広島」地名のルーツ／城下町の発展／新開地＝都市域の拡大／藩財政の窮乏と経済の発展／藩と生産者農民の経済的相克／藩札の乱発／旅行記に描かれる広島／越中僧侶・東林の広島滞在記

第2章 広島市の誕生

第1節 文明開化と広島

明治維新と広島／財政再建と版籍奉還／廃藩置県と武一騒動／広島市街地に見られる文明開化の姿

第2節 市制施行

大区小区制／広島区／市制・町村制と町村合併／市制施行／広島市の財政／三部制

第3章 日清戦争と軍都の形成

第1節 宇品築港

宇品築港前史／宇品築港計画／住民の反対運動／築港工事の辛苦／工費の捻出／宇品築港なる

第2節 近代の戦争と広島

外征と師団 諸隊の終わり 師団の成立／日清戦争と広島 兵員送迎の場所としての広島 北清事変／日露戦争／兵站と広島／衛生と市民生活／戦勝祈願と祝勝／広島陸軍三廠／「俘虜」との遭遇

第4章 近代都市への発展

第1節 近代産業の発達

経済発展への歴史的な視角 産業・経済の発展と“人” 産業集積と伝統産業／安芸木綿と官立広島紡績所／缶詰工業の興隆／大正初期の諸産業と工業産額／縫針工業の展開／商業の展開と金融／大規模工場の興隆／軍都ゆえの経済発展だったのか

第2節 教育制度の整備と学校の設立

学制頒布と初等教育の整備 明治政府の教育政策と広島の位置づけ 広島区における小学校設立と法令改正 就学率向上への取り組み 国家主義教育の強化／中等教育・高等教育の発展 師範教育の整備 中等教育の正格化 専門教育の盛衰と職業教育の勃興 学都広島の誕生と次なる教育課題

第3節 交通の発達

鉄道／河川交通／海上交通／瀬戸内海航路の変遷／市内交通

第4節 近代化と医療・衛生の普及

初期の近代医学教育／日清戦争と衛生設備の急速な整備 似島検疫所 上水道 遊郭と性病 北清事変の経験／日露戦争と衛生の革新

第5節 市民の娯楽と盛り場

中島本町の賑わい／盛り場／海水浴の普及／劇場と寄席／銀幕の登場／行楽地と歌劇団

第6節 海外移住

海外移住の概要／ハワイ官約移民／官約移民の送金／官約移民廃止後のハワイ移民／米国行き移民急増！／成功への道／排日／米国移民の軌跡／広島と移民―排日問題への対応／広島と移民―移民と郷土の交流／広島と移民―県内在住2世

コラム 戦前・戦後の祭りの変遷

広島招魂祭／伝統の広島三大祭り／江波漕伝馬

第5章 都市の変貌

第1節 近代都市への景観の変貌

明治維新後の都市景観／水主町官庁街／繁華街・目抜き通りの変遷 大手筋 旧西国街道（山陽道） 鯉城通りと相生通り／歓楽街

第2節 都市計画の始まりと大広島構想

都市計画の始まり／隣接7か町村合併／大広島構想の提案／都市計画決定と事業実施／戦争の拡大と都市計画事業の変質

第3節 広島工業港

広島商業港／広島工業港の計画／漁業補償／錦県広島村開拓団／工業港建設工事／三菱の進出／広島工業港その後

コラム 広島の近現代建築

洋風建築の時代／戦後とモダニズム／ポスト・モダン／現代の感覚文化

第6章 社会運動と市民文化

- 第1節 政治思想と市民意識の懐胎
自由民権運動／講和反対と米騒動／普通選挙／新聞の普及
- 第2節 社会改革と社会事業
労働運動の高まり／シネマとストライキ／社会事業の拡充／水平運動／解放めざす娼妓たち／女性運動
- 第3節 市民文化の発展
メディアの普及／昭和産業博覧会／文化イベント拠点／図書館と出版書籍業／プロレタリア文学の誕生／盛り場視察とまちづくり／青少年と市民文化

戦中編

戦中編グラビア

第1章 戦時下の広島

- 第1節 戦時体制の強化
恐慌期の広島市／愛国と婦人／戦争熱／忍び寄る戦争の影／大政翼賛会／銃後の軍事施設
- 第2節 銃後としての広島
生活空間の解体／献納機と防空／忠霊塔は誰のためか／国家主義団体の動き／靖国の子どもたち／『銃後戦記』が記す広島
- 第3節 広島の人々
在広朝鮮人の戦前 日韓併合と広島 朝鮮人報道の急増 在広朝鮮人組織の結成 関東大震災と朝鮮人問題 昭和初期の朝鮮人 「左傾」化と社会統合 協和会の結成 戦時志願・戦時動員・労働奉仕 「半島応徴士」の声／被爆した南方特別留学生
- 第4節 「決戦」命令の日々
学徒動員／防空と人員・建物疎開／学童疎開

第2章 原爆被災

- 第1節 グラビアー 1945 年8 月6 日
- 第2節 広島壊滅
米軍による原子爆弾の投下／炸裂—地上の人々／死の世界／動員の末に／救援／調査—「原子爆弾ナリ」／放射線障害／記録者たち／外国人被爆者／今なお不明な実態
- コラム 原子爆弾の開発と投下
核連鎖反応の発見と原爆開発計画の始動／核物質の生産—「プロジェクトX」と「プロジェクトW」／原子爆弾の開発—ロス・アラモス研究所「プロジェクトY」／原爆投下部隊—第509混成群団と「プロジェクトA」／広島への原爆投下

戦後編

戦後編グラビア

第1章 廃虚からの出発

- 第1節 子どもたちと原爆
比治山迷子収容所／疎開先への知らせ・引き揚げ／広島戦災児育成所／「原爆孤児」と呼ばれて／精神養子／原子砂漠の学びや
- 第2節 原爆はどう報じられたのか
「幻」の第1報／日米の公式発表／堰を切って／ルポ・映像と情報管理／プレスコード／試み・限界／提唱・キャンペーン
- 第3節 占領軍の展開と占領の諸相
米軍の上陸と進駐／英連邦軍（BCOF）の進駐／非武装化（武装解除と動員解除）／日本占領改革と地方占領組織／広島地方軍政部の人々／左翼労働運動・民族運動の激化と公安条例の制定
- 第4節 廃虚の中の市民生活
荒れた市民生活の諸相／食糧難／ヤミ市とヤミ取引／物価の高騰／交通の混乱
- 第5節 海外からの復興支援
おもな広島復興支援活動／日系人の収容／日系人による日本救済運動からララヘ／南加広島県人会による支援／ハワイの日系人から広島へ／南米からの広島支援／フロイド・シュモート「広島の家」

- 第6節 医療と衛生の復興
壊滅状態になった病院／市中医療機関の整備／被爆直後の生活環境／伝染病のまん延／広島市保健所の設置
- コラム 二つの平和記念日
中止を強いられた1950年／米軍兵士をたたえた1951年

第2章 復興のつち音

- 第1節 復興計画の立案と進展
応急復旧／日本における復興計画・事業の枠組み／広島復興計画策定とその内容／土地区画整理について／復興事業の進展とその終局／広島の復興を進めた条件やその側面
- 第2節 平和記念都市建設法と平和記念施設
被爆からの復興の与条件／模索された復興の方向性／平和都市法制定過程 第1期特別補助・国有財産払い下げ陳情運動期（終戦直後～1948年11月） 第2期復興国営請願運動期（48年11月～49年2月12日） 第3期平和都市法制定運動期（49年2月13日～5月11日） 第4期平和都市法制定運動終幕期（49年5月12日～8月6日）／法制定に貢献した人々／平和記念施設の整備と平和記念公園コンペの背景／平和都市法の効果・影響／復興・平和思想継承の課題
- 第3節 基町を中心とする公園・緑地・住宅計画
敗戦直後の基町／基町地区における住宅建設／中央公園用地縮小と一団地住宅地指定の経緯／「相生通り」の形成とそこでの住民・住まい／河岸緑地の整備／戦後広島の住宅問題と住宅政策／基町再開発、計画と事業
- 第4節 丹下健三と広島の都市デザイン
理想の平和都市の構想／平和記念公園／建築作品としての平和会館／理想の大「平和記念公園」構想
- 第5節 太田川改修事業
太田川改修事業採択とその計画／戦前の太田川改修工事／改修工事の再開と用地買収／改修工事の進展
- 第6節 市民球団カープの誕生と発展
「野球王国」広島／球団創設／市民の支援／黄金時代の到来／球界再編問題と新球場建設
- 第7節 文化の復興
児童文化会館／図書館施設の復興／広島復興大博覧会／文芸活動と市民文化／『われらの詩』と峠三吉
- 第8節 戦後の経済復興と商工業
経済・生活基盤の壊滅状況／食糧難とヤミ市／工業の復興と電力事情／中小工業の復興事情／朝鮮戦争特需と経済復興
- 第9節 原子力の「平和利用・展示」
「原子力時代」の幕開け／始まった是非議論／原子力平和利用博覧会／被爆地での平和利用博／舞台裏と「成果」／続いた展示・決別
- コラム 町名から見る城下町広島
城下の町割を物語る町名／水運で栄えた中島界限／水軍の町だった加古町

第3章 民主化と労働運動の高まり

- 第1節 民主化と市民
女性のめざめ／青年の活動／日本国憲法をめぐる 初の市長公選
- 第2節 労働運動の高まり
労働組合の結成／戦後初のメーデー／労働争議／「二・一ゼネスト」をめぐる／日鋼争議／レッドパージ
- 第3節 学校の復興と学制改革
立ち遅れる復旧／復旧から拡充へ／保護者が支える学校／教育改革の進展と新教育／新学制の成立と中学校・高等学校の再編成（公立）／新学制の修正（公立）／新制大学の発足と広島大学の開学／公立専門学校の対応／私立学校の動向／1950年代の子どもたちの生活
- 第4節 広島の実業と原爆文学
占領と検閲／朝鮮戦争の衝撃／被爆者支援運動と表現／『広島文学』と原爆文学論争／未来の原爆文学／「平和都市」を問う
- コラム 広島お好み焼の歴史
広島お好み焼登場までの背景 一銭洋食／広島お好み焼の誕生 一銭洋食からお好み焼へ 広島から始まったお好みソース製造 新天地広場屋台のお好み焼事情 下町のお好み焼事情 広島お好み焼に極まりなし

第4章 被爆者とヒロシマの展開

- 第1節 被爆者の実相の解明
被爆直後の軍による調査／大学・研究機関による初期調査／学術研究会議の原子爆弾災害調査／

- 原爆の影響に関する医学論文の検閲／占領下の日米合同調査団／ABCCの発足／広島大学原爆放射能医学研究所の設置／社会調査 被爆者の生活実態・精神的傷跡への接近の試み 初の国による実態調査：厚生省原子爆弾被爆者調査（40年調査） 厚生省（40年調査）以降 爆心地復元調査（1967年） 厚生省調査（1975年） NGO主催「被爆問題国際シンポジウム」に向けて実施された生活史調査（1977年） 日本被団協による原爆被害者調査
- 第2節 被爆者の援護
廃虚の中での救護／初の被爆生存者調査／「土曜会」と原対協の発足／原爆後障害研究会／原爆病院の設置／失業対策事業／被爆者援護制度／空白の12年／原爆医療法／原爆特別措置法／地方自治体の被爆者対策／被爆者援護法を求めて／被爆者援護法／民間の相談支援活動／在外被爆者
- 第3節 被爆者の苦悩
健康破壊（いのち）／家族の欠損・破壊（くらし）／再建から取り残された被爆者・空白の12年（くらし）／一時の空白・本能的行動（こころ）／「見捨て体験・罪または恥」の意識（こころ）／おびたしい死の世界・死の刻印（こころ）／不安の増幅・再強化／原爆小頭症／小頭症児と親の生活／「きのこ会」発足／『週刊明星』事件／原爆小頭症患者たちの現状
- 第4節 核実験禁止・核兵器廃絶運動とヒロシマ
核兵器開発競争／世界連邦運動と平和擁護運動／原水爆禁止世界大会／原爆慰霊碑前の座り込み／抗議電報／広島被爆者の海外渡航／日本原水禁団体・市民団体による海外派遣／国連要請行動のはじまり／国連NGO主催被爆実相シンポジウム／国連軍縮特別総会（SSD）／世界平和連帯都市市長会議／国際司法裁判所（ICJ）での意見陳述／核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議
- 第5節 ヒロシマの継承
8月6日の黙とう／広島市平和記念日／原爆資料目録作成／原爆資料展示施設と原爆展のはじまり／原爆ドーム保存工事と原爆展／原爆ドームの世界遺産化／海外での原爆展／被爆体験証言と原爆手記
- 第6節 平和都市を担って
「平和祭」から「慰霊式並びに平和記念式」へ／平和記念式典の参列者／来賓の参列／平和宣言の主体と内容／人類絶滅への警鐘と非人道性の告発／平和行政の誕生／元首や著名人などの広島訪問／国際会議の開催 核戦争防止国際医師会議（IPPNW） バグウォッシュ会議 G8下院議長会議／オバマ大統領の広島訪問への地ならし
- コラム エノラ・ゲイ号と原爆展示
原爆投下への広島からの抗議／真珠湾と広島／原爆投下機エノラ・ゲイ号の保存運動／スミソニアン協会国立航空宇宙博物館による被爆資料展示企画／被爆資料展示企画の中止／「核兵器なき世界」に向けて

第5章 高度成長以降の都市の拡大

- 第1節 経済と社会基盤整備
広島市の経済と社会基盤整備の特徴／広島市における経済情勢の推移 経済の高度成長期 経済の高度成長期以降／社会基盤整備の推移 臨海域における産業基盤の整備 内陸域における産業・生活基盤の整備 国内外への高速交通整備
- 第2節 環境問題・環境対策
産業型公害 産業型公害問題の諸相 公害対策／都市・生活型公害 都市・生活型公害の諸相 し尿 生活ごみと産業廃棄物 騒音（道路騒音・空港騒音） 自動車による大気汚染 河川汚濁問題／環境対策
- 第3節 都市機能の「流出」－広島大学の統合移転と空港の移転
広島大学の統合移転 苦難の開学と課題 紛争の始まり バリケード封鎖・解除 統合移転へ 決定－「賀茂郡西条町」 20年余の末に…／広島空港の移転 デルタでの開設と拡張 ジェット機乗り入れ 新空港建設へ 存続要望・廃港
- 第4節 広島の大規模宅地・各種開発の歴史と課題
大広島計画と郊外団地／政令指定都市への移行／高陽ニュータウン（高陽団地）／西部開発・西部流通センター整備／段原再開発事業／ひろしま西風新都の開発／広島駅周辺再開発／広島ポートルネッサンス21／大規模開発と今後
- コラム 若者文化と広島フォーク村

第6章 エピローグ

- 第1節 グローバル化と21世紀の平和都市像
20世紀の残した課題／地球感覚の時代／21世紀の平和都市像
- 第2節 被爆100年後の広島に向けて
被爆70年という節目／被爆後「70年間は草木も生えない」?!／オバマ大統領の広島訪問／核兵器禁止条約と危険な現状／若い世代の取り組みと今後への展望／本巻の意義

特論

- 第1節 広島・ヒロシマと美術
広島の文化的な風土／近代的な美術教育の流入／大正から昭和へ 充実していく広島の美術／戦時下の抑圧／戦後を迎えた画家たち／プレスコード／復興を支えた美術／高度経済成長期の広島／これからの美術
- 第2節 広島と音楽
軍都・学都における洋楽普及 教育界における洋楽の導入 軍楽隊の影響 宗教界における洋楽 民間の楽団の結成 ラジオ放送の開始／総動員態勢下の広島の音楽状況／復興と平和都市としての歩みの中で
- 第3節 映画と広島・ヒロシマ
映画と広島 広島映画事始め 繁華街の発展とともに 中島本町の映画館 トーキー時代へ 戦時下の映画館 原爆による壊滅と復興 銀幕の盛衰 変わる映画館地図 シネマコンプレックスの登場／映画とヒロシマ 『原爆の子』と『ひろしま』 ヒロシマの恋人たち 記憶と忘却 ヒロシマの子どもたち ヒロシマの家族 ヒロシマの記録
- 第4節 スポーツ王国広島
明治期－運動会から「校友会運動部」活動へ スポーツを育んだ広島の自然環境／大正期－国際舞台に立つ広島出身の選手たち／昭和期－エリートスポーツからスポーツの大衆化へ 「スポーツ王国広島」とうたわれた1930年代 織田幹雄の「1945年8月6日」 復活に向けて立ちあがる広島スポーツ界 復興の証－1951年の広島スポーツ界 スポーツと都市理念のイメージの重なり／平成期－「新スポーツ王国広島」スポーツを支える市民 広島アジア大会のレガシー「一館一国・地域の応援事業」 「新スポーツ王国広島」の幕開け

70年後の広島

年表編

慶応4（1868）年～平成27（2015）年 広島市の出来事・広島市以外の出来事

映像編

広島市の歴史～明治から現代

- I ー市誕生から被爆までー
- II ー被爆からの復興ー

10人の証言集

記憶から紡ぐ あのころの広島

戦争に翻弄された少女の青春／母が綴ったわが子への思い／迫る業火を逃げのびて／原爆乙女と呼ばれて／麦畑の少年が見た広島の復興／原爆と在日の二つの重みを背負って／広島復興の象徴、基町の再生／被爆、そして原子力の平和利用／ヤミ市から立ち上った広島商人／原爆にも負けな
いで、野球に打ち込んだ人生

ドキュメンタリー

幻の記録映画を追って 平和記念都市ひろしま